

年度別の研究大会の発表題目など（第14回～第20回） No.3

—昭和56年8月から昭和62年8月まで—

年月日・場所	発表者	標 題
56・8・6～8 栃木県 塩原町文化会館 第14回	田口 恒夫 (お茶の水女子大) 谷 俊治 (東京学芸大) 長沢 泰子 (国立特殊教育総合研究所) 小川口 宏 (東京学芸大) 藪田 敏夫 (神奈川県湯河原小)	「私の言語障害児教育観」について 《ティーチ・イン》講演にもとづき分科会 田口教室、谷教室、長沢教室、小川口教室、 藪田教室
8・7午前	《分科会》難聴	
	羽田 紘一 (東京)	病気がちだったT君 (難聴) の事例 構音障害
	鈴木 良三 (神奈川)	Tちゃん (構音障害) のことばの指導
	船渡川征次郎	ダウン症児の言語訓練
	錦織 美和 (新潟)	口蓋化傾向をもつ口蓋裂児の言語治療過程
	松場 久雄 (栃木)	どもりの相談十年を振り返って
	森谷 勇 (栃木)	ことばがつかえる子の指導
	梅村 正俊 (山形)	高学年吃音児の指導
	小松 隆夫 (栃木)	人とのつきあい方のへたな子
	大谷嘉兵衛 (栃木)	養護学校から普通学級への転校事例
	大喜 正昭 (栃木)	ことばの遅れたS君の事例
	馬場 均子 (東京)	アテトーゼ型脳性まひ児の言語指導例
	鶴田 貢 (鹿児島)	幼児期からの発達を母と共に見つめて—評価、 ことば育て、発声—
	小池 貞夫 (栃木)	地域に根ざすことばの教室の役割
	室井 章 (栃木)	言語障害分教室の運営
8・7午後	城生伯太郎 (筑波大)	音声学入門
	小林 重雄 (筑波大)	臨床家の資質向上と感受性
	古橋 進 (舞鶴こども療育センター)	教育と医療
	清水 範之 (塩谷郡氏家小)	医療サイドにおけるS・Tの役割 教室経営の実際—氏家小学校ことばの教室—

年月日・場所	発表者	標 題
56・8・7午後	館野 博 (栃木市栃木第一小)	栃木県における難聴学級の実態
	印南 杉人 (宇都宮市一条中)	難聴学級の実態
8・8	谷 俊治 (東京学芸大)	言語障害児の保健について
	磯野 信策 (新潟市ことばの相談室)	幼児の言語治療—新潟市在宅心身障害児療育事業—
	大掛 和子 (船橋市ことばの相談室)	幼児の言語相談指導のあり方—早期指導のなかでの役割—
		(映画会)「生存のための信号」「発育障害と母親喪失」 解説：田口 恒夫
	《全体会》	記念講演
	笹沼 澄子 (横浜国立大)	失語症について
57・8・5～6 東京 全通会館	《全体会》	講演
8・5午後	小川 仁 (東京学芸大)	これからの聴覚障害児教育
	谷 俊治 (東京学芸大)	これからの言語障害児教育
	《分科会》	
	小松 隆夫 (黒磯市黒磯小)	サトシくんの成長の記録
	田辺 一枝 (船橋市二宮小)	言語発達に遅れがみられる子どもの診断と指導法を探る
	石川 清明 (全国心身障害児福祉財団)	吃音児に対する再育児心理療法・箱庭療法
	梅村 正俊 (山形県上山小)	吃音幼児のスピーチ訓練的遊びの指導
	向井 幸枝 (市川市稲荷木幼)	難聴児の事例研究
	香月真知子 (市川市八幡小)	

第 15 回

年月日・場所	発 表 者	標 題
57・8・6 午前	菊 菜穂子 (船橋市ことばの相談室) 谷 俊治 (東京学芸大) 盛 由紀子 (川崎市三田小) 大西 成己 (加古川市氷丘南小) 湧井 豊 (新潟大) 堀 光子 (市川市行徳小) 太田 信子 (藤枝市藤枝小) 大熊喜代松 (千葉県立千葉盲学校)	難聴幼児のグループ指導について 家庭指導を中心とした難聴事例 症例報告—軟口蓋裂— 指導のおくれた口蓋裂児の事例 異常構音とその構音指導 ことばがなく、多動でパニックをおこしやすい 子ども—その4年間— 静岡県における言語聴覚障害児教育の現況 言語障害児教育にまつわる諸問題
8・6 午後	《全体会》 小林 重雄 (筑波大) 田口 恒夫 (お茶の水女子大)	講演 自閉傾向児の普通学級や言語学級での受け入れ について この頃思うこと
58・8・25～27 千葉県 犬吠京成ホテル	《シンポジウム》 植草 邨夫 (千葉市院内小校長) 久保美栄子 (言語治療士) 中山 忠道 (北海道深川市深川中) 高橋 勝代 (静岡県親の会) 大塚 明敏 (筑波大附属聾学校)	言語障害児教育—私から見た当面の課題— 司会：田口 恒夫 校内の位置づけ 言語障害児教育観 言語障害特殊学級担任の立場から 障害児を持つ親の会員として幼児問題解決の方 法をどうするか 聴覚障害児教育の立場から
第 16 回		

年月日・場所	発 表 者	標 題
58・8・26午前	《ティーチ・イン》	
		言語障害児教育の基礎的なことについて各先生を囲んで話し合う
		田口教室、大塚教室、内須川教室
		小林教室、中山教室、長沢教室
	《分 科 会》	
	田口 恒夫 (お茶の水女子大)	言語発達異常の治療
	鶴田 貢 (鹿児島市やまびこ園)	地平線にうまれる凸レンズ
	江原 芳子 (千葉県横芝小)	U君の発達の道すじを求めて
	稲葉 一美 (大宮養護学校)	初期評価及び補聴器の装用について
	田中 雄彦 (千葉県松戸第一中)	難聴学級運営上及び指導上の問題
	小沢 秀行 (千葉県柏市第三小)	生育歴に大きなちがいのある難聴児三事例
	豊島 瑞穂 (浦和市高砂小)	読み方、話し方を中心とした事例
	斉藤 尚子 (柏市幼児言語指導教室)	「NHK ことばの教育相談」のビデオを使った 間接指導の有効性
	古川、滝口、中島 (市川市八幡小)	どもる子どもたちをもつ母親指導
	村井 典子 (茨城県鳥栖小)	ことば遊びを中心とした指導事例
	石毛ふみ子 (銚子養護学校)	重い脳性まひ児の感情表出を豊かにする手だて
	相馬 伸男 (千葉県袖ヶ浦福祉センター)	最重度精神発達遅滞の言語治療
田村 清介 (習志野市袖ヶ浦東小)	自閉症児の文字・音声言語学習	
渡辺 貞子 (千葉県養老小)	自閉的で人関係や自己統制力の未発達な事例	
高橋三和子 (草加市高砂小)	情緒面に問題をもつ子のことばの指導	

年月日・場所	発表者	標 題
58・8・26午前	正木いをり (千葉県周西小) 湧井 豊 (新潟大) 佐藤、鈴木 (宇都宮昭和小) 平田 初彦 (千葉県新木小) 大熊喜代松 (千葉県立千葉盲学校) 大喜 正昭 (栃木県烏山小) 丸井 玲子 (埼玉県入間川東小) 小野久美子 (船橋市ことばの相談室)	構音指導と家族関係 構音指導を開始する前に ことばと人間性の成長を願って 会話における鼻咽腔閉鎖機能をたかめる 母親指導について 母親指導と親の変容 ことばの教室と親の会の二人三脚ですすめる 幼児の相談施設における母親指導の実際
8・26午後	《全体会》 白土 紀子 河野 恵雄 五味洸 範	実践発表 銚子市における言語障害児教育の歩み 神戸市における言語障害児教育の歩み 栃木県北部における言語障害児教育のあゆみ
8・27	《分科会》 中川 志郎 (多摩動物園飼育課長)	このごろ思うこと 谷教室、大熊教室、湧井教室、小川口教室、 久保教室 《全体会》 記念講演 動物の子育てに学ぶ
59・8・9～10 東京 野口会館 8・9午後	《全体会》 小川口 宏 (東京学芸大) 《分科会》 小川口 宏 (東京学芸大) 出口 利定 (東京学芸大) 三木 アヤ (東京女子大)	教育講演 聴覚言語障害児治療教育に対する最近の私の考 え 基礎講義 構音障害の評価と診断 聴力検査と補聴器の装用 箱庭療法
第 17 回		

年月日・場所	発表者	標 題
59・8・9午後	谷 俊治 (東京学芸大)	声の障害—その評価と診断
	市川 澄子 (佐賀市勤興小)	ケース検討会
	大戸八千代 (千葉県市原市養老小)	
8・10午前	《分科会》基礎講義	
	小川 仁 (東京学芸大)	言語発達—その評価と診断
	山岸 次郎 (千葉県船橋小)	どもりの評価と診断
	湧井 豊 (上越教育大)	口蓋裂に伴うことばの問題
	大熊喜代松 (千葉県立千葉盲学校)	家庭指導
	稲垣シズエ (新潟県水原町水原小)	ケース検討会
水谷 誠一 (武蔵野市桜堤小)		
8・10午後	《全体会》対談	
	谷川俊太郎 (詩人) 波瀬 満子 (女優)	ことばあそびによる障害児の言語指導
60・7・29~31 神奈川県 湯河原町ホテル あかね 第 18 回	《全体会》講演	
	加藤崇之 (元江東通勤寮事務長)	いと小さきもの人間、いと大きなるもの人間 —知恵おくれの子を育てて、里親になるまで—
	《ティーチ・イン》	
	田口 教室	言語発達異常の治療
	谷 教室	子どもの脳を賢くたくましく
	内須川教室	母親面接法入門
	小林 教室	シェーピングとは何か
	長 沢 教室	言語発達遅滞とその指導
	小川口教室	加藤崇之先生を囲んで 他
	7・30午前	《分科会》
田口 恒夫 (お茶の水女子大)		ことばの発達の遅れ—抱っこ療法—
小川口 宏 (東京学芸大)		報告「ことばのおくれを示していたS. だいちゃん の発達経過について」
	谷 俊治 (東京学芸大)	「聞く」ことについて

年月日・場所	発表者	標 題
60・7・30午前	内須川 洸 (筑波大) 長沢 泰子 (国立特殊教育総合研究所) 鶴田 貢 (鹿児島やまびこ整肢学園) 湧井 豊 (上越教育大) 小林 重雄 (筑波大) 菰田 一 (千葉県大多喜小)	どもり—如何にして適格な診断を行うか— 構音障害—原因、症状、検査、指導— 報告「構音障害児と舌運動」 口蓋裂について 自閉・学習障害 話せない、書けないの神経心理学 報告「書けない、計算できないY・O君の言語指導」
7・30午後	《シンポジウム》 言語障害児教育の将来をうらなう 司 会：谷 俊治 田淵 優 (武庫川女子大) 久保美栄子 (言語治療士) 五味淵 範 (栃木県那須郡東小) 湧井 豊 (上越教育大) 井上皓太郎 (インテグレーション研究会) 神山 五郎 (日言研副会長)	
7・31	《全体会》講演 田口 恒夫 (お茶の水女子大・日言研副会長) 言語臨床と動物行動学	
61・8・8~9 東京 全通会館	《全 体 会》 田口 恒夫 (お茶の水女子大) 谷 俊治 (東京学芸大) 言語障害児教育入門 生育歴調査と母親指導	
午後	《分 科 会》 湧井 豊 (上越教育大) 口蓋裂教室 子どもの見方と指導方針のたて方 長澤 泰子 (国立特殊教育総合研究所) 構音障害教室 子どもの見方と指導方針のたて方 小川口 宏 (東京学芸大) どもり教室 子どもの見方と指導方針のたて方	
第19回		

年月日・場所	発表者	標 題
61・8・9 午前 8・9 午後	田口 恒夫 (お茶の水女子大) 小林 重雄 (筑波大) 谷 俊治 (東京学芸大) 大熊喜代松 (千葉大) 吉沢 典男 (東京外語大)	ことばの遅れ ティンバーゲンの“自閉症”に照らして ことばの遅れ 行動科学的アプローチの新しいうねり 難聴 子どもの見方と指導方針のたて方 読むこととことばの治療指導 「ことば」
62・8・6~7 東京 全通会館 8・6 午後 第 20 回 8・7 午前 8・7 午後	谷 俊治 (東京学芸大) 藪田 敏夫 (湯河原小) 山田 洋子 (愛知淑徳大) 吉岡 博英 (筑波大) 内須川 洸 (筑波大)	言語障害児の治療教育入門 面接のしかたと母親へのガイダンス ことばが芽生えはじめるとき 難聴児の問題—理解と指導のしかた— 吃音児の問題—理解と指導のしかた—
	小川口 宏 (東京学芸大) 小林 重雄 (筑波大) 大熊喜代松 (千葉大) 湧井 豊 (上越教育大) 田口 恒夫 (お茶の水女子大)	構音障害児の問題—理解と指導のしかた— ことばの遅れ—行動科学的アプローチ— 教室運営の諸問題 口蓋裂児の問題—理解と指導のしかた— ことばの遅れ—動物行動学から学ぶ—